

いつもなにかがあたらしい

東京ニューシティ管弦楽団

第98回定期演奏会

東京合唱協会

第22回定期演奏会

パイプオルガンと合唱

壮大な宇宙を展開する楽器界の巨神
「パイプオルガン」と「人間の声」と「管弦楽」の融合

プーランク
Francis Poulenc

オルガン、弦楽とティンパニの
ための協奏曲 ト短調

Concerto for Organ, Timpani and Strings in G minor

メンデルスゾーン
Felix Mendelssohn

交響曲第2番

変ロ長調『讃歌』作品52

Symphony No. 2 in B flat major Op. 52 "Lobgesang"

指揮:内藤 彰
Akira Naito

フィンランドが生んだ
“オルガンの魔術師”

カレヴィ・キヴィニエミ
Kalevi Kiviniemi

東京合唱協会
Tokyo Choral Society

2015年3月14日(土) 14:30開演
13:30ロビー開場
東京芸術劇場コンサートホール
(池袋駅西口より徒歩2分)

料金(全席指定) S:6,000円/A:4,500円/B:3,000円/C:2,000円

学生半額(25歳以下 S席を除く) 小中高生1,000円(保護者同伴 S席を除く)
シニア割10%引き(60歳以上) 友の会会員10%引き(随時入会受付 年会費500円)
※上記割引については事務局までお問い合わせ下さい。

12月1日(月)一般発売開始!!

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。
ご了承ください。

お申込・お問合わせ
東京ニューシティ管弦楽団事務局(土・日・祝を除く10時から18時)
チケットダイヤル:03-5933-3266 FAX:03-6766-3782
ホームページからお申込みいただけます。 <http://tnco.or.jp>

チケットぴあ(Pコード:247-754) TEL:0570-02-9999 <http://www.t.pia.jp>
東京芸術劇場ボックスオフィス TEL:0570-010-296(ナビダイヤル)
東京文化会館チケットサービス TEL:03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp>
イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&ケータイ)

【主催】一般社団法人 東京ニューシティ管弦楽団

【後援】豊島区、豊島区教育委員会

【協賛】TBS M.C.S. YOUNG ARTISTS FUND

【助成】文化庁 文化芸術振興費補助金
(トップレベルの舞台芸術創造事業)

M
Machiat
企業メセナ協議会
助成認定活動

楽器の「巨神」、パイプオルガン。メンデルスゾーンの大曲で、「人間の声」と一体になる。

楽器は空を飛び、地を走る。ストラディヴァリウスを抱えたヴァイオリニストは求めがあればあなたの前で演奏する。慣れ親しんだ自分のピアノでコンサートを開きたいというピアニストがいれば、グランドピアノは移動する。100 人ものオーケストラだって、楽器共々日本各地はもとより、海外にも旅立つ。

しかし、一つだけ、動けない楽器がある。パイプオルガン（教会オルガン、コンサートオルガン）だ。こればかりは私たちのわがままを許してくれない。私たちの方から「その場」へ行かなくては聴けないのだ。J.S. バッハのオルガンの響きを体験したければドイツ・ライプツィヒの聖トーマス教会へ、メシアンが 60 年にわたって即興演奏をしていたオルガンの音色を知りたいければパリの聖トリニテ教会に足を運ばなければならない。

移動することのできない楽器、パイプオルガン。逆に言うと、パイプオルガンを含む作品を聴くというのは実に得難い経験になるということだ。

東京ニューシティ管弦楽団第 98 回定期演奏会は、フィンランドからオルガンの魔術師との異名をとるカレヴィ・キヴィニエミを迎え、ホームグラウンドである東京芸術劇場のパイプオルガンをフルに活用したコンサートだ。

メンデルスゾーンはあまり知られていないが優れたオルガン奏者でもあった。11 歳から 38 歳の若さで世を去るまでオルガン曲を作り続けたという。そのオルガンを含む彼の「集大成」とも言える作品が交響曲第 2 番「讃歌」だ（5 曲ある交響曲のうち、最後にとりかかった作品）。メンデルスゾーンは人々の記憶から消えていた J.S. バッハの『マタイ受難曲』を 100 年ぶりに公開演奏（1829 年）してバッハの再評価につなげたことで知られるが、自身の交響曲第 2 番「讃歌」も初演（1840 年・ライプツィヒ聖トーマス教会）後 120 年近くも埋もれていた。無理もない。何しろ、交響曲とカンタータが合体したこの曲には 3 人の独唱者・合唱・管弦楽・パイプオルガンを要し、その演奏は 70 分以上になろうという大曲だからだ。この希有な作品が東京芸術劇場のパイプオルガン、名手キヴィニエミ、そして常任指揮者内藤彰が同時に音楽監督を務める東京合唱協会という邂逅があって私たちの前に出現する。隠れた名曲に出会うことのできる貴重な機会と言えよう。

もう 1 曲のプーランクは言わば「オルガン協奏曲」。プーランクらしい自由な音楽だが、作品に（プーランクが好んだ）管楽器が使われていないのは、パイプオルガンひとつあれば管楽器の多様な音色は不要であり、パイプオルガンが持つ力を再認識させたいという作曲者の思いが見てとれる。

まさに、楽器界の「巨神」、パイプオルガン。何もかもを包み込むような、壮大な宇宙を展開するその音色と、人間の声、そして管弦楽との融合を思う存分堪能して欲しい。

内藤 彰 (指揮) Akira Naito (Conductor)



名古屋大学理学部卒業後、桐朋学園大学研究科（指揮専攻）修了。日本の多くの主要オーケストラの他、ベオグラードフィル、モスクワ響、ロシア国立ヴァローニッシュ歌劇場『セヴィリアの理髪師』、ベラルーシ国立歌劇場『蝶々夫人』、サンクトペテルブルク・カペラ響、ロシア国立ウリヤノフスク・アカデミー響、国立北ハンガリー響、ミラノスカラ座フィルのメンバーを中心とする州立ロンバルディア室内管、メキシコ州立響を指揮、2010 年 4 月メキシコ国立交響楽団の定期演奏会、2011 年 5 月ブルガリア国立プロヴディフ・フィルハーモニー管弦楽団、2014 年 6 月にはルーマニア国立ブラショフ・フィルハーモニー交響楽団に客演した。

ブライトコップ新版によるベートーヴェン交響曲チクルス、最新の楽譜研究に基づくブルックナー・シリーズはライブ録音 CD と共に高い評価を得ている。特にここ数年、誰でも知っている名曲の伝統的演奏慣習の過ちや楽譜の大きすぎる誤りを正した演奏で世界的注目をあびている。現在、東京ニューシティ管弦楽団名誉音楽監督、東京合唱協会音楽監督、日本指揮者協会幹事。

カレヴィ・キヴィニエミ (オルガン) Kalevi Kiviniemi (Organ)



1958 年、フィンランドのヤラスヤルヴィ生まれ。シベリウス・アカデミーでエーロ・ヴァアタイネンにオルガンを、オッリ・リンヤマに即興演奏を学ぶ。1984 年のデビュー以来、即興演奏を含む名人芸的な演奏は高く評価されている。1991 年には日本で、1994 年には米国でデビュー、圧倒的なテクニックで聴衆を魅了した。ラハティ市聖十字架教会のオルガニストを務める傍ら、ラハティ・オルガン・フェスティバルを主宰している。

ティ市聖十字架教会のオルガニストを務める傍ら、ラハティ・オルガン・フェスティバルを主宰している。

東京合唱協会 (合唱) Tokyo Choral Society

1984 年、常任指揮者に内藤彰を擁し設立。オペラや様々なコンサートでソロ活動をしている声楽家を中心に結成され、これまで、定期演奏会、各地での特別演奏会、ファミリーコンサート、オペレッタ公演、テレビ出演のほか、音楽鑑賞教室、NHK 学校放送、教育用レコードの録音などにおいて、オーソドックスな合唱はもちろん、華やかなオペラ、ミュージカルまでこなせる迫力あるプロ混声合唱団として親しまれてきた。東京合唱協会により初演された曲も数十曲を数え、近年では文化庁より「トップレベルの舞台芸術体験事業」の委託を受け、全国で数多くの公演を行なっている。

チケット
お申込み
について

事務局チケットダイヤルでのお申込み

Tel : 03-5933-3266

※平日 10:00 ~ 18:00

Fax : 03-6766-3782 E-mail : ticket@tnco.or.jp

ネットでの予約も

座席指定が可能になりました！

<http://tnco.or.jp/>

※会員登録（メールアドレスとパスワード）が必要です（無料）。

●ファミリーマートで代金決済・チケット受取ができます。
●クレジットカードでの決済も可能になりました。
●事務局よりチケットを送付することもできます。
※どの場合も所定の手数料をご負担いただきます。